

中勢森林組合だより

平成27年

8月号

就任のご挨拶



代表理事組合長

赤野 利彦

盛夏の候、組合員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度、役員改選によりまして代表理事組合長に選任されました。
近年の経済情勢や、林業・木材を巡る動きが見通せない状況の中での就任でありますので、身の引き締まる思いであります。
今後とも、組合員各位を初め、関係者の皆様のご期待に応えられるよう誠心誠意職務に取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。
当組合も発足以来四十二年目を迎え、業績も先輩諸兄のご努力によりまして年々向上いたしておりますが、林業を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。
今日まで永々と植え続けられ、我が国の発展の糧となる優良な木材を生産し続けてきた森林の多くは荒廃の一途をたどっております。そのような中、自然環境を守り継続的に健全な森林を育成していくための取り組みが求められております。
また、再生可能エネルギー固定買い取りの施行により、バイオマス発電施設が全国的に計画され、燃料用木材の需要が急増するなど、かつての林家が想像もしえなかった状況になりつつあります。
三重県の中勢地域においても津市のバイオマス発電都市構想の中で新たに発電所が建設されており、燃料用の木材確保に向けた体制づくりが重要となっており、我々森林組合の役割は益々重要となつてきております。
一方で、建築用木材の需要の改善は見込まれず、材価は低迷を続けており、担い手の高齢化、不在村化、森林経営意欲の低下等、森林・林業を巡る情勢は今まで以上に厳しさを増す中で、組合員、県民の期待に応えられる機能の高い森林の造成・整備を目指して役職員一丸となつて努力して参りたいと思います。
一層のご支援、ご協力をお願いいたします。
最後になりましたが、組合員の皆様のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます就任のご挨拶とさせていただきます。

去る五月三十日開催の第四十三回通常総代会及び理事会において、役員に選出され、それぞれ就任いたしました。
林業を取り巻く諸情勢は、依然厳しい中、林業振興並びに森林組合の発展のため、最善の努力をいたす所存でございますので、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表理事 組合長	赤野 利彦
代表理事 副組合長	辻岡 光雄
理事	辻 政伸
理事	浅生 哲也
理事	齋藤 宗和
理事	大西 一美
理事	川井 春生
理事	今井登喜男
理事	森 秀美
理事	駒田 勝巳
理事	結城 博
代表監事	山中 啓生
監事	垣外 昇
監事	水井 澄夫

(平成二十七年五月三十日就任)

～現場視察風景～





第43回通常総代会



去る、5月30日（土）午後2時から白山農民研修所において、中勢森林組合第43回通常総代会を開催しました。津市一志町の寺山道治議長の議事進行により第1号議案から第8号議案まで、原案のとおり可決されました。

議 案

- 第1号議案 平成26年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認について
第2号議案 平成27年度事業計画設定について
第3号議案 定款の一部変更について
第4号議案 平成27年度借入金最高限度の決定について
第5号議案 平成27年度余裕金預入れ金融機関の決定及び運用について
第6号議案 平成27年度役員報酬決定について
第7号議案 退任する常勤役員に対する慰労金の支給について
第8号議案 役員の選任について

損 益 計 算 書 (単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I. 事業総損益		IV. 特別損益	
1. 事業総収益	717,184	1. 特別利益	20,331
2. 事業総費用	527,584	2. 特別損失	18,050
事業総利益	189,600	特別損益	2,281
II. 事業損益		税引前当期利益	42,051
1. 事業管理費	159,023	法人税住民税及事業税	2,000
2. 事業利益	30,576	当期剰余金	40,051
III. 経常損益		前期繰越剰余金	20,915
1. 事業外収益	9,827	当期未処分剰余金	60,966
2. 事業外費用	633		
経常利益	39,770		

平成26年度決算報告

貸 借 対 照 表 (単位：千円)

資 産	金 額	負 債 ・ 資 本	金 額
現・預金	311,547	受託販売預け金	43,956
受取手形	2,081	買掛金	10,332
売掛金	20,340	未払金	95,947
未収金	254,988	未払法人税	3,994
貸倒引当金	△ 2,450	未払消費税	10,543
棚卸資産	33,368	預り金	83,876
その他流動資産	63,252	賞与引当金	8,300
小計	683,126	その他の流動負債	849
有形固定資産	118,405	小計	257,797
無形固定資産	1,072	農漁資金借入金	32,037
系統出資金	22,710	退職給付引当金	55,526
系統外出資金	2,453	小計	87,563
長期預け金	5,740	出資金	99,305
農漁資金貸付金	32,037	法定準備金	120,000
貸倒引当金	△ 4,850	任意積立金	235,700
預託金	271	資 産	
差入保証金	367	当期未処分剰余金	60,966
小計	178,205	小計	515,971
合 計	861,331	合 計	861,331

平成26年度剰余金処分案 (単位：千円)

摘 要	積算内訳	内 訳	小 計	合 計
I 当期未処分剰余金				60,966
役員退任積立金取崩				3,650
合 計				64,616
II 剰余金処分額				
1. 法定準備金	当期剰余金の1/5以上		9,000	
2. 任意積立金	(施設拡張積立金)	(25,000)	28,000	37,000
	(損失補填積立金)	(3,000)		
III 次期繰越剰余金				27,616

事業報告書

平成26年は、円安の進行等の効果により経済界に活気が戻り、林業・木材産業界に於いても、国産材需要の拡大と価格の回復・高騰に大きな期待が寄せられたものの、その効果は消費税アップへの駆け込み等による短期的なものに止まりました。しかし、政府において林業の成長産業化を目指す方針が打ち出され、これに基づく施策の展開が図られることとなり、林業・木材産業関係者の期待が一段と高まりました。

この目標を達成するうえで最も重要なポイントは、「木材の需要拡大を推進すること。」と「国産材の安定供給体制を構築すること。」にあり、うち木材の需要拡大については、木材を優先的に利用する社会の実現にむけ、川上・川下関係者が一体となって積極的に推進することが確認されました。

既に、スタートしている公共建築物の木造・木質化や木質バイオマス発電の稼働に加え、新たに大型木造建築物への使用を可能にするCLT(直交集成板)に注目が集まり、都市における高層ビルへの使用に期待が高まっています。

このような木材需要を巡る動きの中で、木材生産の一翼を担う森林組合の役割は極めて重要となり、とりわけ拡大する木質バイオマス利用への安定供給が急務となっています。

当組合に於いて、森林・林業再生の最重点課題として推進してきた施業集約化による搬出間伐と木材のカスケード利用については、県、市、関係機関の理解と協力のもとに、高性能林業機械の導入、作業道の整備、材の徹底した選別等により、総生産量17.5千㎡、うち協定による合板工場等への販売7.7千㎡(45%)、木質バイオマス利用1.5千㎡(9%)と、ほぼ目標を達成し、企業との信頼関係の構築と山元への還元に成果を挙げられました。

充実する森林資源を有効に活用し、林業の成長産業化を目指すうえで基本となる経営計画については、組合員皆様の協力により平成24年度以降3カ年で1,200haの計画を作成済みですが、持続的林業経営を確かなものにするためには、主伐、再造林の重要性を考慮したバランスのとれた経営計画づくりとそれを担う人材の確保が急がれています。

このため、その推進を担う森林施業プランナー(現在6名)の育成と、この計画を確実に実行するため、「緑の雇用」研修(2名受講)による現場技能者育成に努めました。

このようななかで、平成26年度の業績は良好な結果に繋げることが出ました。

また、森林・林業再生プランと歩調を合わせて展開してきた系統運動も、組合の目指す方向を明確にするうえで一定の成果を上げることが出来ました。

これひとえに関係者の皆様のご支援ご協力の賜と厚くお礼申し上げます。

いま、地方創生の力加として林業への注目が高まるなか、森林組合の役割は益々重要となっています。その期待に応え得る森林組合を目指し、役職員一同鋭意努力してまいりますので一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



平成27年度事業計画



統括事項

「森林経営計画」に基づき、一定のまとまりをもった森林において、計画に基づいた効率的な森林の施業と適切な森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させるとともに、森林整備や木材生産の効率化に必要な路網技術の構築と作業システムの導入により、地域から信頼される施業の実施と、災害に強い森林づくりを目指します。また、計画的・効率的に林業生産活動が行なえるよう各地域の組合員と連携を強化し、施業の集約化を推進するとともに林業再生に必要な人材の育成することにより、森林再生を目指します。

さらに、公共施設等の木材利用の推進に努めます。

指導部門

- ① 各地域において林業相談会・事業説明会を開催と「森林組合だより」の発行及びホームページによる組合員へのサービスと情報提供の充実を図ります。
- ② 企業及び県民・ボランティア団体との協働による森林づくりを推進するとともに森林環境教育への積極的な支援を行います。
- ③ 行政・林業事業体・各地域の組合員と連携し、森林・林業再生プランを推進します。
- ④ 職員の各種研修、資格取得を推進し、職員の資質・技能向上を図るとともに明日の林業を担う人材の育成に努めます。
- ⑤ 森林の施業履歴・境界情報等のデータベース化を推進にします。
- ⑥ 既存事業の拡大と新規事業の企画開発に努めます。

販売部門

- ① 管内施業集約化団地の推進と森林経営計画の樹立促進を目指します。
- ② 安定的な原木搬出を行い、適正な原木仕分けによる木材価格の向上に努め県内外の協定先等への安定的な原木供給を目指します。
- ③ 森林の適正な施業実施を図るため森林施業プランナーを育成を目指します。
- ④ 木材搬出技術の向上に努め低コスト作業システムの確立を目指します。

加工部門

- ① 地域の工務店、設計会社との連携を強化し、販路の拡大を目指します。
- ② 製材、木工部門における高付加価値製品の開発を進めます。
- ③ 消費者への信頼の確保と製品の品質の向上に努めます。

森林整備部門

【森林整備】

- ① 森林整備を計画的かつ効率的に実施するため、森林の境界明確化及び環境林整備事業を推進します。
- ② 保安林指定した名松線沿線の森林整備を推進します。
- ③ 森林の公益的機能が高度に発揮できるよう森林環境創造事業・保安林整備事業等の事業を積極的に行います。

【購買】

- ① メーカー研修への積極的参加により職員の技術・サービスの向上に努めるとともに、アフターサービスの充実を図ります。
- ② チェンソー、刈払機作業の安全指導と安全用具装着の啓発に努めます。

【金融】

- ① 債権の保全と担保森林の適切な管理に努めます。

平成27年度 損益計画

(単位：千円)

科 目	金 額
I. 事業総損益	
1. 事業総収益	689,324
2. 事業総費用	524,989
事業総利益	164,335
II. 事業損益	
1. 事業管理費	159,115
2. 事業利益	5,220
III. 経常損益	
1. 事業外収益	2,500
2. 事業外費用	500
経常利益	7,220
IV. 特別損益	
1. 特別利益	46,400
2. 特別損失	42,750
特別損益	3,650
税引前当期利益	10,870
法人税住民税及事業税	5,000
当期剰余金	5,870
前期繰越剰余金	27,616
当期末処分剰余金	33,486

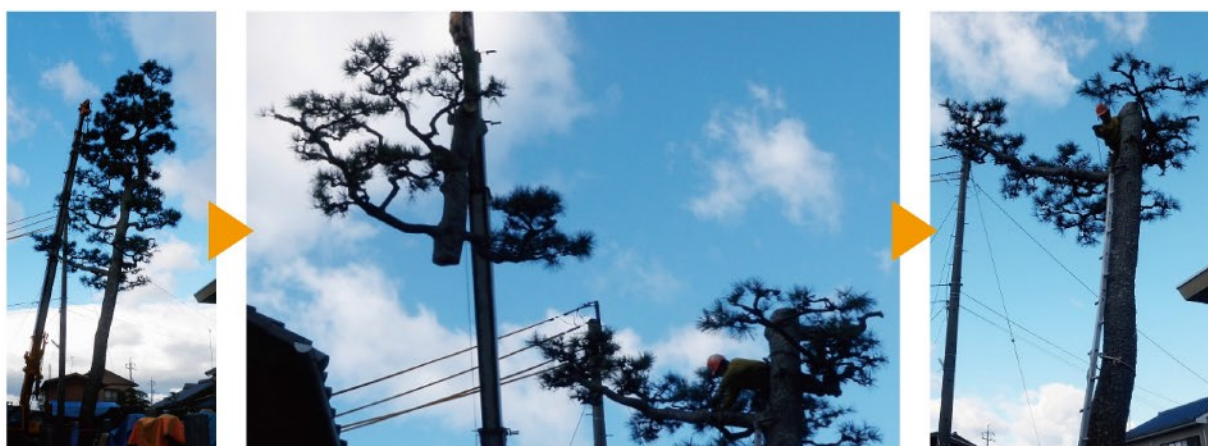
中勢森林組合には 特殊伐採プランナーがいます。



このような事でお悩みではないですか？

- 枝が近所にはみだしていて苦情になる。
- 落ち葉の処理が大変、苦情になる。
- 大きくなりすぎて手入れができない。
- 枯れた木が倒れそう。
- 庭の木が台風で倒れたら隣の家を壊してしまう。

ご安心ください！その悩み、中勢森林組合がすべて解決します。



伐採から草刈まで

伐採のプロ、緑のスペシャリストが対応します！！山の木から庭木まで、“木”のことは何でもご相談ください。まずはお電話にてご相談ください。現地にお伺いして御見積りいたします。



「大木・支障木・庭木等々」どんな樹木のお悩みも森林組合がお引き受けいたします。お気軽にご相談ください。

特殊伐採プランナーがお伺いいたします。
(剪定・草刈等もいたします。)

※伐採した樹木の枝・幹の搬出処理を希望される場合は別途処理料が発生する場合があります。
お見積りの際併せてお伝えくださいますようお願いいたします。

出張料・見積り無料

安心・丁寧

森林整備加速化・林業再生総合対策事業

（森林情報の整備）のご案内

管内の森林は森林所有者の不在村化、高齢化、木材価格の低迷等により、間伐等の施業意欲が減退して、森林は荒廃が進み、森林の持つ多面的機能が発揮できない状況となっています。

そこで森林情報の整備として、分かりにくくなっている森林の境界を明確にし、今後の森林整備に繋げようと考えています

森林情報の整備の事業内容

公図や登記情報、森林簿をもとに
森林情報を収集する。

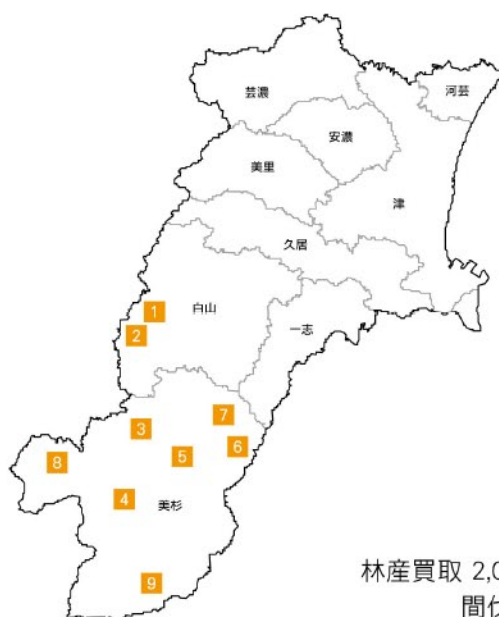
森林所有者に呼びかけをし
立会いをしてもらい境界を確認する。

境界杭を設置し、測量を行う。

測量データをまとめて
図面を作成する。



今回、森林情報の整備事業を行う為に、9つの団地（※下の図）を設定させて頂きました。収集した森林情報をもとに対象所有者様にはご連絡させて頂きますのでご協力お願い致します。



H27 森林情報の整備事業計画団地

- 1 福田山天王団地
- 2 福田山クゼダニ団地
- 3 八知ナカジマ団地
- 4 奥田・逢坂団地
- 5 下多気中田団地
- 6 宇都野団地
- 7 下之川大廣団地
- 8 太郎生アマガダケ団地
- 9 川上ハザガノ団地

平成26年度 林産事業取組み実績

林産買取 2,025㎡ 林産請負 969㎡ 林産委託 10,499㎡
間伐面積 125ha 森林作業道開設延長 15,802m

国産材の利用拡大と森林・林業・山村の再生を目指して森林経営計画作成を強化し、搬出間伐施業を進めるとともに皆伐施業（植栽・獣害防止柵）にも取り組んでいきます。

木材製品のことなら森林組合へ!

家具も外構も木材でオーダーメイドできます



～ 木製エクステリア・家具 ～



中勢森林組合の施工一例です【photo】。自然素材のエクステリア・家具です。経年変化もあり味わいが増し天然素材の良さを感じてください。お客様オリジナルの理想の『ウッドデッキ・塀』などを無料で設計・お見積りいたします。お気軽にお問い合わせください。

造園用・土木工事用・家庭菜園用ほか各種の杭や円柱製品を用意しています。

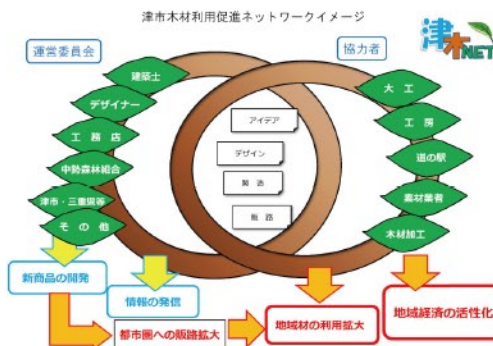
～新たな木材需要への挑戦～

津市木材利用促進ネットワーク運営委員会を設立しました

木材価格の低迷が長期化している一方、管内の人工林は本格的な利用期を迎えていることから、木材の多様な利用を推進し、需要を拡大していく必要があります。

今回、新たな木材需要を創出するため、森林組合、建築士、デザイナー、地元工務店等が連携し、地域の木材利用拡大と地域産業の活性化を図られるよう運営委員会を立ち上げました。

今後は、地域の材の販路拡大と地域の人工林の整備に向けて取り組んでいきます。



お願い

細い皮むき丸太が不足しています。間伐材を出荷していただける方はよろしくお願いいたします。トラックで引取に伺います。道端にお出しいただきますようお願いいたします。



所有森林の場所、ご家族は知っていますか？

最近「所有している森林の場所がわからない。」とのお問い合わせをよく頂きます。管理していた方が亡くなると、山の情報が無くなってしまいます。そうなる前に、山のことをご家族でご相談ください。



森林組合の安心管理

- 特徴1 森林組合に、あなたの森林の位置図面データを保存・管理します。
- 特徴2 プロの目で森林を診断！ 診断結果を写真付きで報告します。
- 特徴3 森林を財産として生かすために、的確な施業提案を行います。
- 特徴4 行政からのサポート情報のお知らせ
- 特徴5 森林に関することなら、何でもご相談下さい。



森林管理の手順



所有林の境界と森林の状況を見て森林管理のプラン提案をします。



境界にペンキで目印を入れます。森林の状況、自然災害などを確認します。



森林の位置を組合のデータベースに保存します。



育成状況を図面、状況写真を添えた報告書「森林カルテ」で報告します。



見積り例

施業例：

たとえば、車道からの距離100m、外周距離500mの1haの森林を管理する場合（ペンキ塗布25m間隔）

基本料金（初年度）

ペンキ塗布	
基本単価	45円×500m = 22,500円
巡視単価	15円×600m = 9,000円
基本杭 1本	= 500円
合計	32,000円（税抜）

巡視料金（2年目以降）

巡視単価	
	15円×600m = 9,000円
合計	9,000円（税抜）

森林の状態や予算など所有者の要望に応じて対応させていただきます。お気軽にお問い合わせ下さい。

STIHLShop®

からお知らせ

OPEN 5周年

を迎えることができました。今後ともよろしくお願いいたします。



チェーンソー、草刈機、ガーデンツール
多数取り揃えています。

ヘッジトリマー



自宅の植木、生垣のお手入れに！！

販売価格 **¥29,800~** (税抜)

ブロワー



草刈り、剪定後や落ち葉の掃除に！！

販売価格 **¥29,800~** (税抜)

イベント情報

9月には 本所 スチールショップにて、草刈機キャンペーン開催を予定しています。

組合員カードポイントについてのお知らせ

毎年、年度末にポイント集計し商品券を発行しておりましたが、平成27年度より組合員カードのポイントは1ポイント1円として常時ご利用可能と変更いたします。

誠に勝手ではございますが、ご理解のほどお願い申し上げます。

中 勢 森 林 組 合

- 本 所：三重県津市白山町南家城915番地の1
TEL 059-262-3020(代) FAX 059-262-5356 E-MAIL chusei@ztv.ne.jp
- スチールショップ
TEL 059-264-1070 FAX 059-264-1071
- 安芸事業所：三重県津市美里町五百野917番地の2
TEL 059-279-3521(代) FAX 059-279-2411 E-MAIL age@za.ztv.ne.jp